TOSHIBA

Leading Innovation >>>

東芝床下用換気扇
取扱説明書（家庭用）

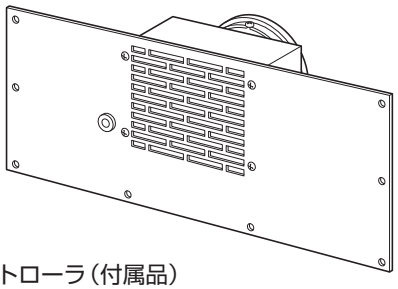
形名

VFU-10SA2

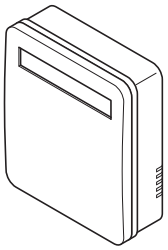
本体 3台，専用コントローラ 1台

VFU-10A2

本体 1台



■専用コントローラ（付属品）



屋外設置用



もくじ

安全上のご注意……2
仕　様……3
特　長……3
ご使用の前に……3
各部のなまえ……4
使いかた……5～6
お手入れ……7
定期点検……7
修理を依頼される前に……7
機能一覧……8
ご不明な点や修理に関するご相談は……8

- このたびは、東芝床下用換気扇をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
- この商品を安全に正しく使っていただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。
- お読みになったあとはいつも手元に置いてご使用ください。
- 取付説明書を販売店または工事店から必ず受けとって保存してください。

日本国内専用品
Use only in Japan

安全上のご注意

●商品および取扱説明書にはお使いになるかたやほかの人への危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

表示の説明

⚠ 警告	“取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷（＊1）を負うことが想定される内容”を示します。
⚠ 注意	“取り扱いを誤った場合、使用者が軽傷（＊2）を負うことが想定されるか、または物的損害（＊3）の発生が想定される内容”を示します。

＊1：重傷とは、失明やけが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るものおよび治療に入院や長期の通院を要するものをさします。
＊2：軽傷とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど・感電などをさします。
＊3：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

図記号の説明

 禁 止	⃠は、禁止（してはいけないこと）を示します。 具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。
 指 示	●は、指示する行為の強制（必ずすること）を示します。 具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。

⚠警告

異常･故障時にはすぐに使用を中止する
発煙･発火･感電の原因になります。すぐに電源を切りお買い上げの販売店または、東芝エアコン空調換気ご相談センターに点検･修理を依頼してください。
《異常･故障例》
- スイッチを入れても羽根が回転しない
- 運転中に異常音や振動がする
- 回転が遅い、または不規則
- こげ臭いにおいがする


使用を中止する

改造はしない
火災･感電･けがの原因になります。


改造禁止

アースが取り付けられているか確認する
故障や漏電したとき、感電の原因になります。
アースの取り付けは販売店や電気工事店を通じ、電気工事士へ依頼してください。


アース確認

分電盤のブレーカーをぬれ手で切／入しない
感電の原因になります。


ぬれ手禁止

修理技術者以外の人は、分解･修理（※）をしない
火災･感電･けがの原因になります。
※修理はお買上げの販売店または東芝エアコン空調換気ご相談センターにご連絡ください。


分解・修理禁止

お手入れのときは、壁スイッチまたは分電盤のブレーカーを切るまたぬれた手で操作しない
感電･けがの原因になります。


スイッチを切る

水や洗剤などをかけたり、吹きつけたりしない
漏電により、火災･感電の原因になります。


水かけ禁止

電源は交流100Vを使う
交流100V以外の電源を使うと、火災･感電の原因になります。


交流100Vを使う

⚠注意

浴室など湿気の多いところでは使わない
火災・感電の原因になります。


使用禁止

長期間ご使用にならないときは、必ず分電盤のブレーカーを切る
絶縁劣化による感電や火災の原因になります。


ブレーカーを切る

炎を近づけたり、あてたりしない
火災の原因になります。


炎禁止

グリルのすき間から、指や物を入れない
感電・けがの原因になります。


接触禁止

お手入れ・取り付けのときは、ゴム手袋を着用する
手袋を着用しないと、けがの原因になります。


手袋着用

部品は確実に取り付ける
落下による、けがの原因になります。


確実に取り付ける

●台風など床下浸水が予想されるときや、雪で換気孔がふさがれるような場合は電源を切ってください。
●また、床下浸水などがあった場合は部品の交換が必要です。お買い求めの販売店にご相談ください。

仕　様

形　名	電圧 (V)	消費電力 (W)		風量 (m^3/h)		騒音 (dB)		質量 (kg)
		50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	
VFU-10SA2 VFU-10A2	100	4.2	5.3	144	160	36.0	38.5	1.8

風量･騒音の値はJIS C9603の測定方法に準ずる。

この製品は、日本国内用に設計されているため海外では使用できません。また、アフターサービスもできません。
This product is designed for use only in Japan and cannot be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

特　長

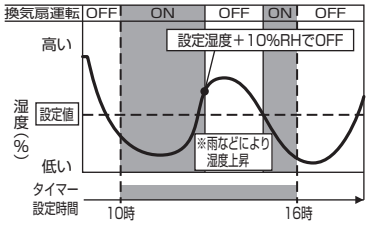
コントローラ（湿度センサー・プログラムタイマー内蔵）で運転を行います。
※計量法に基づく計測器ではありません。使用方法は「P.5 使いかた」を参照してください。

機能概要

本機はスイッチの組み合わせにより運転する機能を切換えることができます。
また、各機能はお好みに合わせて各種設定を変更できます。（下記に具体例を示します）

床下タイマー運転

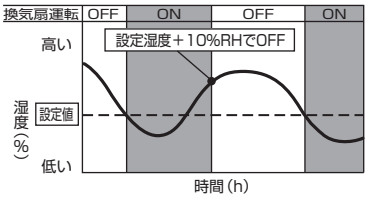
（ 床下の湿気排湿運転 ＋ タイマー運転 ）



設定した開始時間と停止時間の間、設定した湿度値以下で運転します。
※設定時間内でも設定した湿度値より＋10%RH以上になると自動的に停止します。
※工場出荷時状態

床下連続運転

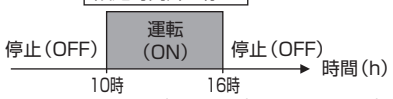
（ 床下の湿気排湿運転 ）



設定した湿度以下で運転します。
※設定した湿度値より＋10%RH以上になると自動的に停止します。

タイマー運転

設定時間内は運転
設定時間外は停止



設定した開始時間（10：00）と停止時間（16：00）の間のみ運転します。

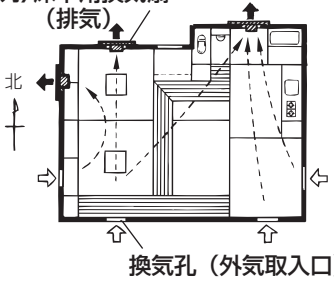
※開始時間より停止時間が早い場合は下図のような運転になります。
（開始時間が20：00、停止時間が6：00の場合）



ご使用の前に

① 取付場所の確認 （床下用換気扇）

〈良い例〉床下用換気扇（排気）



- 床下内全体に屋外の乾いた空気が流れるように床下用換気扇、換気孔を設置すると効果的です。

床下用換気扇（排気）	北，北西側の台所，洗面所，浴室，トイレ付近の床下に設置するのが理想的です。
換気孔（外気取入口）	南東側の乾いた空気を取り入れるように設置するのが理想的です。

適用床面積（床高45の場合）

床 面 積	設置台数
30坪以下	3台
30～40坪	4台
40坪以上	5～10台

※設置する状況により、台数を増やしてください。

② 使用上のお願い

（共通）

- **使用可能温度条件（－10℃～40℃）以外のところに取り付けられていないか確認してください。**
- **お手入れに洗剤などをご使用の場合は中性洗剤をご使用ください。**
- **お手入れに下記の溶剤･洗剤を使用しないでください。**

■使用してはいけない溶剤・洗剤
（シンナー、アルコール、ベンジン、ガソリン、灯油、スプレー、酸性洗剤、アルカリ性洗剤、化学ぞうきんの薬剤、クレンザーなどの研磨材入りの洗剤、殺菌剤、消毒剤など）
※異常音の発生、変質、変色、塗装はがれの原因。

- **中性以外の洗剤や消毒剤などを頻繁に使用すると寿命が短くなる場合があります。**

（床下用換気扇）

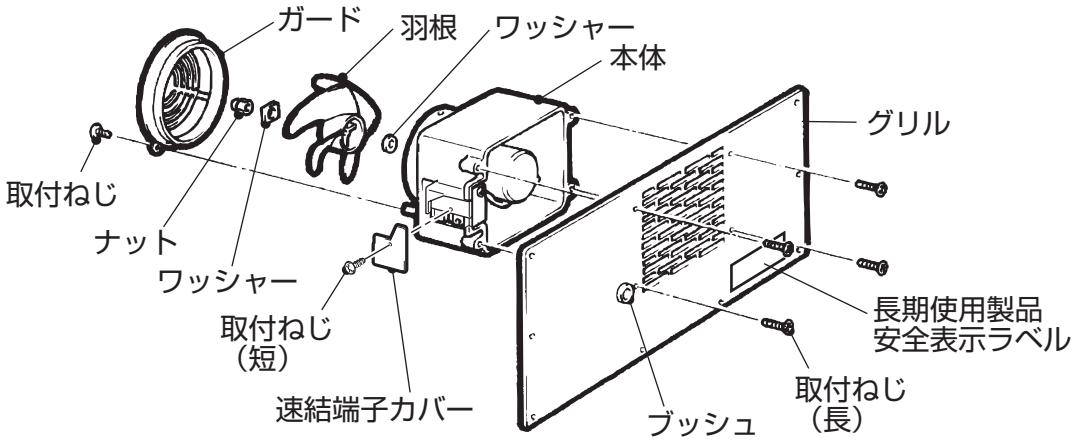
- **台風時など床下浸水が予想されるような場合は電源を切ってください。また、床下浸水などがあった場合は部品の交換が必要です。**
  ※お買上げの販売店にご相談ください。
- **雪で換気孔がふさがれるような場合は電源を切り、雪が浸入しないよう処理をしてください。**

（コントローラ）

- **この製品は計測法に基づく計測器ではありませんので温度・湿度検知装置等に使用しないでください。**

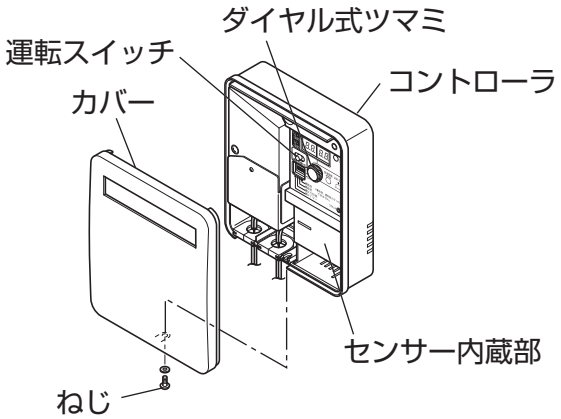
各部のなまえ

換気扇



コントローラ

●屋外取り付け



長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

■本体への表示内容

経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために、電気用品安全法で義務付けられた右の表示を本体に行っています。



【製造年】○○○○年　【設計上の標準使用期間】　10年
設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

■設計上の標準使用期間とは

●運転時間や温湿度など、以下の標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。

●設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものでもありません。

■標準使用条件　JIS C 9921-2による

環境条件	電　　圧	単相100V	機器の定格電圧による
	周 波 数	50／60Hz	
	温　　度	20℃	JIS C9603参照
	湿　　度	65%	
	設置条件	標準設置	機器の取付説明書による
負荷条件		定格負荷（換気量）	機器の取扱説明書による
想定時間	1年の使用時間	換気時間 ●常時換気（24時間連続換気）　8760時間／年	

■経年劣化とは

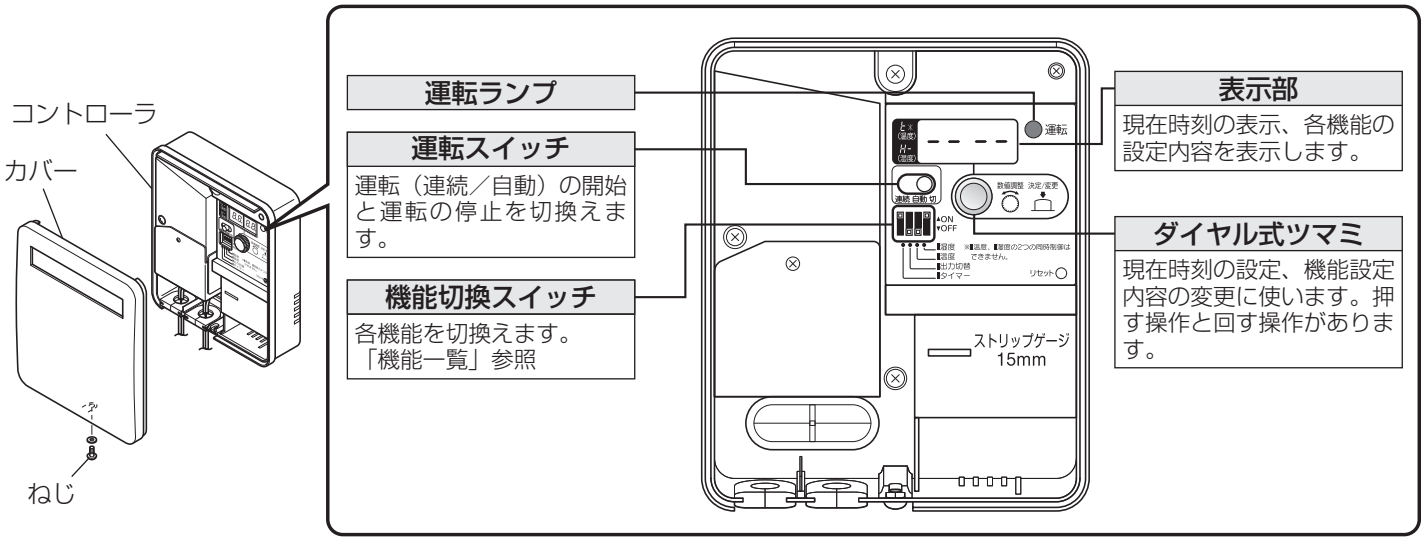
●長期にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。

●設置状況や環境、使用頻度が上記の条件と異なる場合、または、本来の使用目的以外でご使用された場合は、設計上の標準使用期間より短い期間で経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

使いかた

コントローラにより自動運転します。
運転条件の変更および定期点検以外は操作の必要はありません。

※スイッチの操作はカバーをはずして行います。
※停電補償時間は5時間です。補償時間を経過すると、各設定が出荷状態に戻ります。（充電時間約30分必要です）



1.ブレーカーが「ON」で電源が入っているか確認する

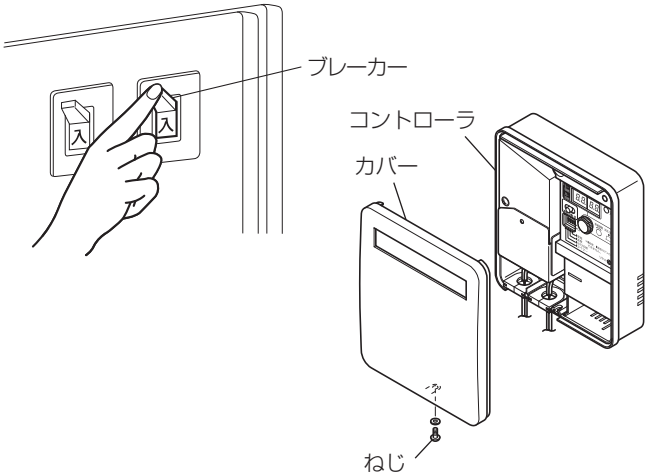
2.コントローラ下部のねじ1本をはずし、カバーを取りはずす

3.［運転スイッチ］を切換える

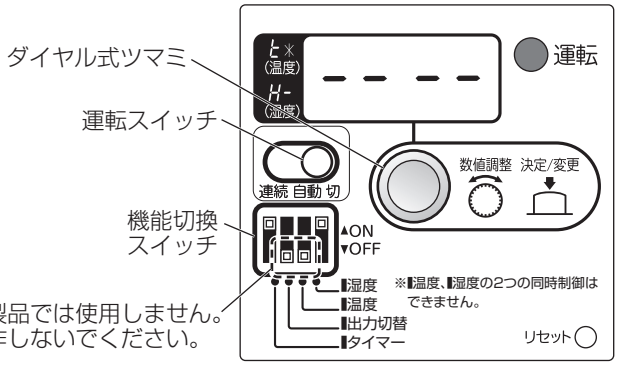
連続……24時間運転
自動……自動運転
切……停止（制御基板には通電しています）
※待機時消費電力は約2Wです。

4.機能の切換え、各種設定が終わったら元どおりコントローラのカバーを取付け、ねじ1本で固定する

確実に取付けられたか確認してください。



■コントローラ



設定値を変更したい場合

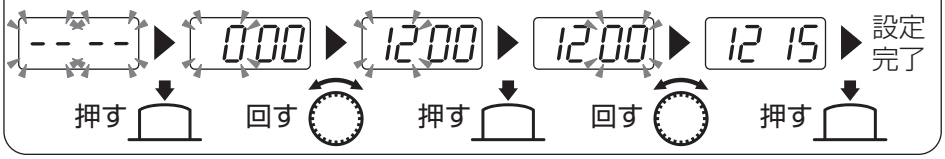
1.ダイヤル式ツマミを操作して機能の詳細設定をする

①ダイヤル式ツマミの使いかた

●数値設定：回す

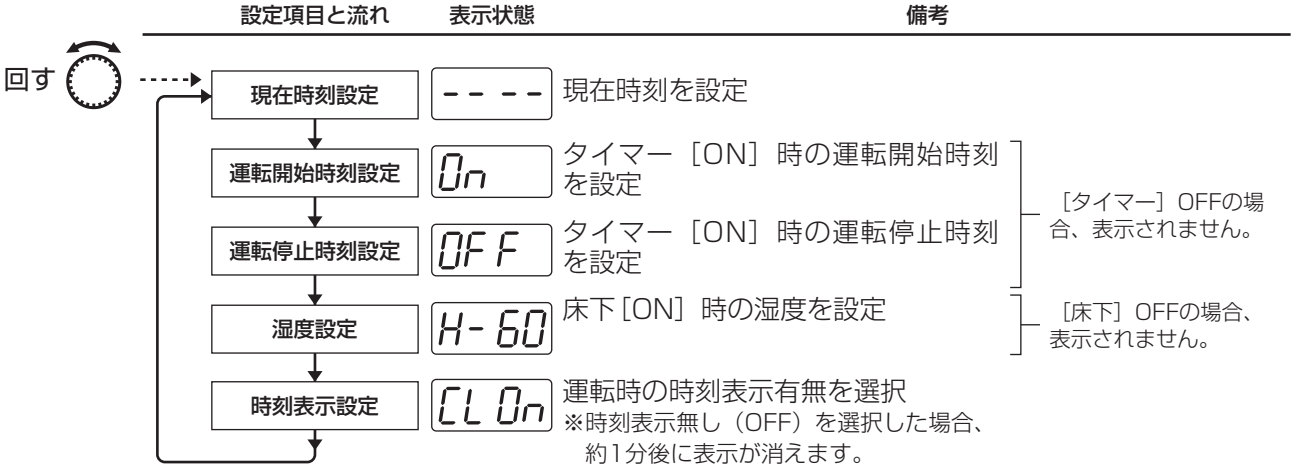
●変更/決定：押す

例：現在時刻設定（12:15に設定）
回して数値を調節し、押して決定する。



使いかた つづき

②設定する ※現在時刻は必ず設定してください。（設定されない場合、他の設定ができません）



■設定可能範囲

設定	範囲	調整幅
湿度	30%RH～80%RH	5%RH刻み
タイマー	0:00～23:59	1分単位

※1分間、［ダイヤル式ツマミ］の操作がなければ現在時刻へ戻ります。
※設定項目は［機能切換スイッチ］の状態により異なります。

③機能と必要な設定項目

設定の流れ →

	現在時刻	運転開始時刻	運転停止時刻	湿度設定	時刻表示
床下タイマー運転	○	○	○	○	○
床下連続運転	○	—	—	○	○
タイマー運転	○	○	○	—	○

機能を切換えたい場合

［機能切換スイッチ］をON／OFFして設定したい機能を選択する

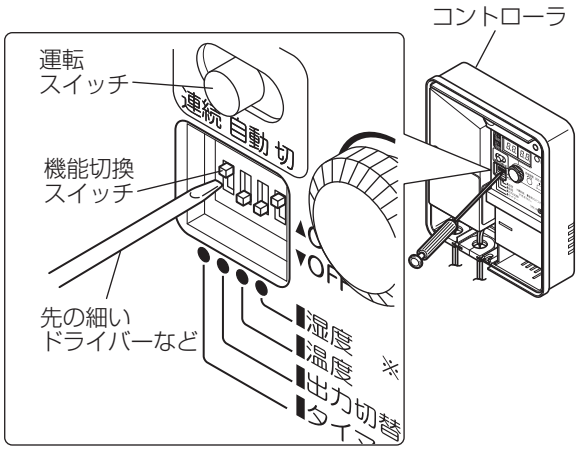
- 「機能一覧」を参照してください。
- スイッチは先の細いドライバーなどで切換えてください。

※工場出荷時は下記内容に設定されています。

■［機能切換スイッチ］（工場出荷時）
「床下タイマー運転」

機能切換スイッチ			
タイマー	出力切替	温度	湿度
ON	OFF	OFF	ON





■各種設定内容（工場出荷時）

現在時刻	運転開始	運転停止	湿度	時刻表示
−−：−−	10：00	16：00	60%RH	ON

お手入れ

グリルにほこりが付着しますと風量低下や異常音発生の原因になりますので約3か月に1度を目安に清掃してください。

⚠警告
お手入れの際は必ず分電盤のブレーカーを切る
感電やけがの原因

⚠注意
お手入れの際は手袋を着用する
着用しないとけがの原因

- グリルの目詰まりは、ぬるま湯に浸した布をかたくしぼってふく。汚れのひどい場合は、薄めた中性洗剤を浸した布で汚れをふき取り、洗剤が残らないように乾いた布でよくふき取る。

お願い
- 洗剤などをご使用の場合は中性洗剤をご使用ください。
- お手入れに下記の溶剤･洗剤を使用しないでください。

■使用してはいけない溶剤・洗剤

（シンナー、アルコール、ベンジン、ガソリン、灯油、スプレー、酸性洗剤、アルカリ性洗剤、化学ぞうきんの薬剤、クレンザーなどの研磨材入りの洗剤、殺菌剤、消毒剤など）

※異常音の発生、変質、変色、塗装はがれの原因。

定期点検

3か月に1度は次の点検を行ってください。

対　象	点 検 項 目	点 検 方 法	参照先
床下用換気扇	グリルの目詰まり	換気孔のごみ付着確認	お手入れ
コントローラ	現在時刻	表示して確認する	使いかた
	タイマー運転開始時間､終了時間	表示して確認する	使いかた
	湿度設定	表示して確認する	使いかた

修理を依頼される前に

次のような場合は下記の点検・処置を行ってください。

こんなとき	点　検	処　置
設定条件になっても羽根が回転しない。	設定が間違っていませんか？ ブレーカーが切れていませんか？ または停電ではありませんか？	●ブレーカーが入っていることを確認し、設定を確認してください。 ●ブレーカーをいったん切り、コントローラの電源ランプが消灯したのを確認し、1分経過後に再度「ON」にしてください。
運転中に異常音や振動がある。	グリルが確実に本体に取付けられていますか？ 取付ねじがゆるんでいませんか？	●グリルが確実に本体に取付けられているか確認してください。
グリルがはずれかけている。（傾いている）	取付ねじがはずれていませんか？	●取付ねじを確実に締め付けてください。
コントローラの表示が -- -- になっていた場合	停電がありませんでしたか？	●各設定を再設定してください。 （設定の方法は「設定値を変更したい場合」を参照してください）
	上記の点検・処置をしても直らないときは	電源を切って販売店に点検・修理を依頼してください。 費用については販売店とご相談ください。

コントローラの表示部に次のようにエラーコードが表示される場合

エラーコード	処　置
U-01	［機能切換スイッチ］が正しく設定されているか確認してください。 ［機能切換スイッチ］の設定を修正してください。
E-01	センサーの故障です。電源を切って販売店に点検・修理を依頼してください。

ご注意
- **エラーコードが表示されても、リセットボタンはお客さま自身で押さないでください。販売店・工事店が操作し、処置をします。**

機能一覧

運転スイッチ	機　能	機能切換スイッチ				スイッチの状態	備　考
		タイマー	出力切替	温度	湿度		
連　続	24時間換気	－	－	－	－	――――――	［機能切換スイッチ］の設定に関わらず、24時間運転
自　動	タイマー湿度制御2（床下タイマー運転）	ON	本商品では使用しません。操作しないでください。		ON		タイマー設定時間内、設定湿度以下で動作
	湿度制御2（床下連続運転）	OFF			ON		設定湿度以下で動作（タイマー設定無効）
	タイマー運転	ON			OFF		タイマー設定時間内で動作
切	運転停止	－	－	－	－	――――――	停止（制御基板には通電しています）

※［運転スイッチ］が「自動」のとき、機能が有効になります。　※「機能一覧」以外の設定はしないでください。
※待機時消費電力は約2Wです。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理・お取り扱い・お手入れについてご不明な点は**お買い上げの販売店へご相談ください。**
販売店にご相談ができない場合は、下記の窓口へ

東芝エアコン空調換気ご相談センター

フリーダイヤル **0120-1048-00**
受付時間：365日　9:00～20:00
携帯電話・PHSなど　**03-5326-5038（通話料：有料）**
FAX　0947-32-8018（通信料：有料）

・お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
・利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社に、お客様の個人情報を提供する場合があります。

修理を依頼されるときは　**出張修理**

● ご使用中に異常が生じたときは、お使いになるのをやめ、電源を切ってお買い上げの販売店・工事店にご相談ください。

ご連絡していただきたい内容

品　　名	床下用換気扇
形　　名	VFU-10SA2, VFU-10A2
お買い上げ日	年　　月　　日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご 住 所	付近の目印等も合わせてお知らせください
お 名 前	
電話番号	
訪問希望日	
便利メモ	お買上げ店名 電話（　　）　－

修理料金のしくみ

修理料金は、技術料、部品代、出張料等で構成されています。	
技術料	故障した商品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	商品のある場所へ技術者を派遣する料金です。

※お買上げ店名を記入されておくと便利です。

■補修用性能部品の保有期間
● 換気扇の補修用性能部品は、製造打ち切り後6年保有しています。
● 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

愛情点検

長年ご使用の換気扇の点検を！

ご使用の際このようなことはありませんか。

- スイッチを入れても羽根が回転しない。
- 運転中に異常音や振動がする。
- 回転が遅いまたは不規則。
- こげ臭いにおいがする。

ご使用中止

故障や事故防止のため、電源を切って必ず販売店・工事店にご連絡ください。
点検、修理に要する費用は販売店・工事店にご相談ください。

東芝キヤリア株式会社
〒416-8521 静岡県富士市蓼原336番地

本商品は、ご愛用終了時に再資源化の一助として、主なプラスチック部品に材料名を表示しています。

876H06301　　ET9X327501